

感謝状の贈呈や校歌斉唱があった県立浦添看護学校の閉校記念式典＝16日、浦添市当山の同校



35年の歴史に幕

県立浦添看護学校閉校式典



【浦添】20
12年度に民間
へ移譲される
県立浦添看護学

校（我謝美知子校長）の閉校記念式典が16日、浦添市当山の同校で開かれた。1977年の開校から2877人の卒業生を送り出した同校は3月末付で閉校し、35年の歴史に幕を閉じる。

式典には関係者ら約300人が出席。学生の実習受け入れで看護教育に貢献した医療機関など12施設に県知事感謝状が、講義を担当した外来講師11人に校長感謝状が贈られた。仲井真弘多知事（与世田兼稔副知事代読）は「卒業生は県内の保健、医療、福祉の分野で幅広く活動しており、これまで尽力いただいた関係各位の支援のたまものだ」と式辞を述べた。同校の民間移譲は06年の県行政改革プランに盛り込まれ、4月からは学校法人湘央学園が、看護第一学科（2年課程）、同第二学科（3年課程）の力りキュラムと在校生198人を引き継ぐ。